

平成18年度（2006年度）

中学校 授業評価に関する研究

「わかる授業」「効果的な授業」を実践するための授業改善に役立つ、
授業評価のあり方についての検討

研究員

土方 純子	第一中学校
田中 直樹	止々呂美中学校
辻本 雅美	第二中学校
遠藤 広	第三中学校
端山 桂子	第四中学校
東稔 治義	第五中学校
森崎 直幸	第六中学校

はじめに

中学校部活動検討会の報告「これからの中学校教育・部活動のあり方について」の中で、「中学校教育の再構築」のために中学校の授業評価システムの研究推進が課題として掲げられた。部活動に費やしていた時間を軽減し、教員の授業実践力を高めていくというねらいである。

それを受け、中学校での授業実践力を高めるために、授業評価を手立てとした授業改善の方法について研究を進めていくこととした。

I 研究テーマの設定について

「わかる授業」「効果的な授業」を実践するために、今年は「授業評価」をキーワードに研究員自らの授業で授業改革に取り組むことを目標とした。また、それぞれの学校での授業改善に向けての取り組みを交流することとした。

II 研究の方法

各校での授業改善に向けての研修会などで、研究員自らが「わかる授業」「効果的な授業」を目指して、授業評価を取り入れた授業に取り組み、その効果を検証することで各校での授業改善に向けた意識の向上に努める。

III 研究内容

1 授業評価に関する研究（第二中学校 辻本雅美 先生）

第二中学校では各学期に1学年ずつ研究授業を実施し、その後研究協議会を持ち、授業者と授業を見学した教師間での交流を行っている。今回、試みとして、研究授業に際し、その日の授業に関するアンケートを生徒、並びに教師に実施し、自分自身の授業を振り返る機会とした。

アンケートを実施して

今回の研究授業では文型の口頭練習にパワーポイントを使った授業を試みたが、生徒や見ていただいた先生方から率直な感想が聞けて良かった。ほとんどの生徒が肯定的にとらえており、授業の興味・関心を引く上で、またわかりやすさの点でもパソコンの使用が効果的な手段であるということが確認できた。

アンケート結果を見ると、全体的に「そう思う」「どちらかというとそう思う」という意見が多かったが、否定的などらえ方をしている生徒も若干名おり、今後の授業作りの課題としていきたいと思う。

授業をしていると生徒の反応からある程度の予想はできるものの、アンケートで実際に数字や言葉になって返ってくることで、客観的に授業を判断することができた。また、アンケートの項目を作る中で、授業の組み立ての中で気を付けていくポイントなどをはっきりさせことが出来たように思う。

今回は研究授業の1回だけの実施だったが、学期に何度もこういうアンケートを取り、自身の授業を振り返る機会を持つことは有効であると感じた。また、今後は1回の授業についてではなく、学期や学年の節目などにアンケートを取ることも考えていきたい。

授業に関するアンケート結果（生徒用）

内容	そう思う	どちらかとい うとそう思う	どちらかとい うとそう思わない	そうは思わ ない
1 今日の授業は集中して受けることができた。	11	16	4	1
2 今日の授業は積極的に参加することができた	6	17	7	2
3 まわりの人と話し合ったり、活動したりして協力 することができた。	18	12	2	0
4 自分で考えたり、表現したりすることができた	11	16	4	1
5 今日の授業の内容（目的）がわかった。	14	14	2	2
6 先生の説明や黒板の内容がわかりやすかった	14	13	3	2
(今日の感想)・みんないつもと変わらずいきいきしていた。・少しいつもより疲れた。・楽しかった。(6) ・わかりやすかった。(3)・クイズの答えにビックリ。・全体的に良かった。・普通(3)・これからのTTも今日のよ うな楽しい授業にしてほしい。・いつもと同じだった。・いつもどちらかって不自然だったけどわかりやすかった。 ・スクリーンを使ってやっていておもしろかったと思う。・おもしろくなかった。・良かった。久々にちゃんと聞けた。 ・ちょっとうるさかったけど楽しかった。・全体的にいつもと違う感じがした。・おもしろかったよ。今日は特に。 ・とても緊張していていつもより発表が少なくなった。・後ろに人がいて集中できなかった。				

授業に関するアンケート結果（教師用）

内容	そう思う	どちらかとい うとそう思う	どちらかとい うとそう思わない	そうは思わ ない
1 本時のねらいがわかりやすかった。	2			
2 導入により、生徒が興味・関心を持つこと ができた。		2		
3 関心を引く教材を準備、工夫していた。	2			
4 適切な発問や指示によって授業を展開していた。	1	1		
5 授業の組み立てを工夫していた。		2		
6 子どもたちに考える時間を保障していた。		2		
7 子どもたちの考えを交流する時間があった。		1	1	
8 生徒達の活動状況を的確にとらえ、適切な支援を行っていた。	2			
9 誰もが参加できる学習形態を考えていた。	2			
(感想)・パワーポイントを効率的に使っていたと思います。 ・パソコンを使った教材がとても楽しかったです。にぎやかで華手も多かったのが良かったし、AETの先 生がメインで指示を出しているのがTTらしくて好感が持てました。				

※ 教師用のアンケートは事前に依頼していなかったため、7人中2人しか回答が得られなかった。

2 授業評価に関する研究（第四中学校 端山桂子 先生）

研究目的：よりわかりやすい授業づくりを行うために、生徒の実態と意識を知る

研究方法：アンケートの実施

前期末と後期と2回実施し、変化がみられたか比較する

実施学年：1年 前期—全クラス実施 後期—1クラス実施

考察：前後期ともに実施した1クラスの結果を比較し、おこなった。

<p>後期授業を振り返って それぞれの項目であてはまる番号に○をつけてください</p> <p>① 前期を振り返って、自分の授業のとりくみはどうでしたか？ 1. よくがんばった 2. がんばった 3. あまりがんばれなかった 4. がんばれなかつた</p> <p>② ①で3、4に○をつけた人は、その理由としてあてはまるもの全てに○をつけてください 1. 集中してとりくめなかつた 2. 忘れ物が多かつた 3. よくわからなかつた 4. その他()</p> <p>③ 中間テストはどうでしたか 1. 大変よくできた 2. よくできた 3. あまりできなかつた 4. できなかつた</p> <p>④ ③で1、2に○をつけた人は、その理由としてあてはまるもの全てに○をつけてください ⑤ ③で3、4に○をつけた人は、その理由としてあてはまるもの全てに○をつけてください 1. 授業中に理解できていなかつた 2. テスト前に勉強しなかつた 3. 勉強した がテストが難しかつた 4. 問題数が多かつた 5. その他()</p> <p>⑥ 前期をとおして、授業はわかりやすかつたですか？ 1. 大変わかりやすい 2. わかりやすい 3. あまりわからない 4. わからない 5. わかるところとわからないところがあつた</p> <p>⑦ ⑥で1、2に○をつけた人は、その理由としてあてはまるもの全てに○をつけてください 1. 説明がわかりやすい 2. 板書がみやすい 3. 内容が簡単 4. 進み具合がちょうど良い 5. その他()</p> <p>⑧ ⑥で3、4に○をつけた人は、その理由としてあてはまるもの全てに○をつけてください 1. 説明がわかりにくく 2. 板書がみにくく 3. 内容が難しい 5. 進み具合が早すぎる 5. その他()</p> <p>⑨ ⑥で5に○をつけた人は、わかりにくかつたところ全てに○をしてください 1. さしこ 2. ししゅう 3. 栄養素のはたらき 4. 食品に含まれる栄養素</p> <p>⑩ 前期の授業で自分ががんばった所、できるようになったところを書いて下さい</p> <p>⑪ その他なにかあれば</p> <p style="text-align: right;">1年()組()番 ()</p>

まとめ：アンケートでは授業に対する自己自身の取り組み状態を①～⑤で、教師の授業方法について⑥～⑪で質問した。

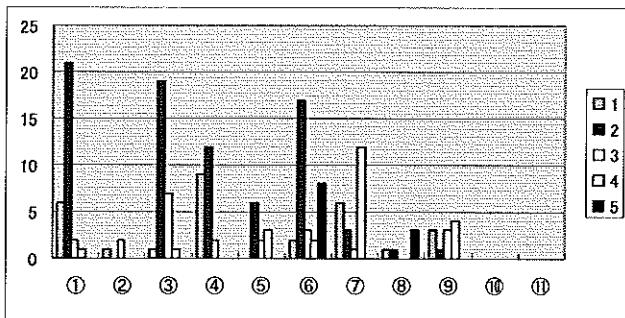
前後期の比較では、①の自己自身の授業へのがんばりは後期のほうがやや増えている。⑥の授業のわかりやすさでは、「大変分かりやすい」がやや増えたが、単元によって「わかるところとそうでないところがある」と答えた生徒は前期と同じ人数であった。

今回、前期の結果をうけて「わかりやすい授業」をめざし工夫をした結果全体的な数としては感覚的な理解度はあがったが、単元ごとにみてみると十分理解させることができなかつたところもあるので、授業づくりにおいて課題がまだまだ残ることがわかる。

今回の研究としては後期のアンケートを時期的に早くとったため、とれなかつた質問もあり、アンケートの比較、まとめとしては不十分であるが、生徒たちの授業に対する意識、十分理解できていないところなどは、アンケートを実施することにより授業者側として参考になった。

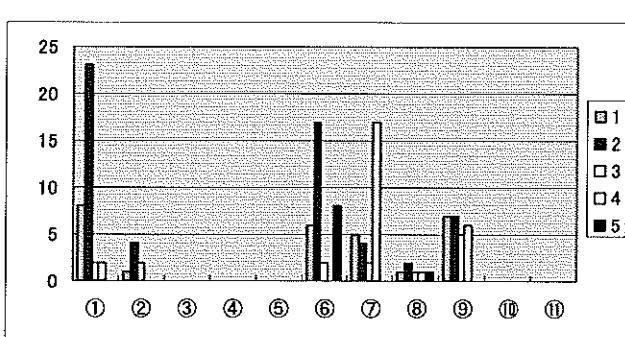
前期末 7月実施

1年2組	1	2	3	4	5
①	6	21	2	1	
②	1		2		
③	1	10	7	1	
④	9	12	2		
⑤	0	6	2	3	
⑥	2	17	3	2	8
⑦	6	3	1	12	
⑧	1	1			3
⑨	3	1	3	4	
⑩					
⑪					



後期 2月実施

1年2組	1	2	3	4	5
①	8	23	2	2	
②	1	4	2		
③					
④					
⑤					
⑥	6	17	2		8
⑦	5	4	2	17	
⑧	1	2	1	1	1
⑨	7	7	5	6	
⑩					
⑪					



3 参考資料：理科授業の「振り返りシート」（第一中学校 土方純子 先生）

2年理科前期振り返りシート							
	大 丈 よく 努 力 し た	努 力 し た	少 し 努 力 不 足 だ っ た	全 然 努 力 し な か つ	よ く 理 解 で き た	だ い た い 理 解 で き た	や や 理 解 で き て な い
電 磁 の は たら き	静電気						
	回路の作り方						
	電流計・電圧計						
	オームの法則計算						
	磁石による吸引						
	電流による磁界						
	磁界から受ける力						
	モーターのしくみ						
	電磁誘導						
	消費電力						
発熱量							
動物 の 世 界	いろいろな動物の特徴						
	草食・肉食動物						
	せきつい動物群分け						
	感覚器のつくり						
	骨格の動かし方						
	刺激と反応						
	消化と吸収						
	呼吸のしくみ						
	心臓と心臓のつくり						
	筋肉と挙出						

取り組む姿勢を文章で							
実験室での取り組み							
教室での授業態度							
忘れ物・授業遅刻							
ノート							
問題集							
発見学習							
前期の反省・後期の課題							

◎先生に対して

授業の進め方について	
授業の時の説明について	
プリントについて	
板書について	
観察や実験について	
宿題・練習問題について	
他に要望があれば…	

2年()組・()番・名前()

おわりに

今年度は研究員がそれぞれの学校での研究授業、研修会で授業評価を意識した取り組みをしてきた。その中で実際に授業評価を取り入れた授業を実践した研究員の報告を紹介させていただいたが、報告にある中学校以外でも、第六中学校の校内研修のあり方も含めての取り組みなど、それぞれ授業改革に向けて校内研修、研究授業を進めている。

さらに、生徒にとって「わかる授業」「効果的な授業」となるよう研究を進め、効果的な方法を広く伝えていくために、この研究員制度を活用していきたい。